

食の感動で、この星を満たせ。

TORIDOLL→

News Release

2026 年 9 月 3 日

トリドール HD、従業員の自主的な地域・店舗活動に対する お客さまの声を可視化する新機能「丸亀ファンスコア」を導入 心的資本経営を支える新たな分析機能として運用開始

「心的資本経営」を原動力に、世界中へ食の感動体験を提供する株式会社トリドールホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO：栗田 貴也）は、従業員の“心の幸せ”とお客さまの“心の感動”による持続的な繁盛を目指す経営思想「心的資本経営」の取り組みの一環として、現在丸亀製麺で稼働しているハピカンダッシュボード※1の新たな分析機能として「丸亀ファンスコア」を 2026 年 8 月より正式導入し、運用を開始しました。

丸亀ファンスコアは、店舗で実施される各種イベントや地域活動に参加したお客さまからの評価やコメントを収集・可視化する仕組みです。これまでハピカンダッシュボードに導入した「チームダッシュボード」「リピートダッシュボード」に続く、ハピカン経営を支える新たな分析機能となります。現在は、対象となるイベントなどを実施している店舗がニーズに合わせて機動的にファンスコアによる分析を活用しています。

※1 ハピカンダッシュボード：従業員の心の満足度を計る「ハピネススコア」、お客さまの食後の感情を計る「感動スコア」、店舗の売上などの「繁盛スコア」を集約・可視化し、AI が店舗ごとの気づきや改善アクションを提案する店舗向けダッシュボード。

< 丸亀ファンスコア お客さまの回答画面（抜粋） >

丸亀製麺 丸亀製麺 丸亀製麺

こどもうどん教室 こどもうどん教室 こどもうどん教室

その1

ご利用ありがとうございました！
今日の体験は、いかがでしたか？

★★★★★

どんぐり ← → まんぞく

つぎへ

その3

お店やスタッフは、
どこがよかったですか？
※ 複数選択可能です

☒ いいねなサポート ☒ あたたかい声かけ

☐ わかりやすい教え方 ☐ うどんへのこだわり

☐ チームワークのよさ ☐ 元気で明るいところ

☐ 身近に感じた ☐ その他

もどる つぎへ

その5

スタッフへのメッセージや
感想があれば教えてください
(100文字以内でお答えください)

メッセージや感想を入力してください

もどる つぎへ

導入の背景

トリドールグループでは、従業員一人ひとりの内発的動機を起点に、お客さまの感動体験の提供と店舗の繁盛を実現する「ハピカン繁盛サイクル」の実現を進めています。その取り組みの効果を定量的に計測するために、丸亀製麺ではハピネススコアによる従業員の幸福度の可視化、感動スコアによる店舗利用後のお客さま評価の可視化を実施しており、ハピカンダッシュボードを利用して店舗従業員などへの情報共有を行っています。

一方、店舗の現場では、地域のお客さまに向けた多様な活動が全国各地で実施されています。

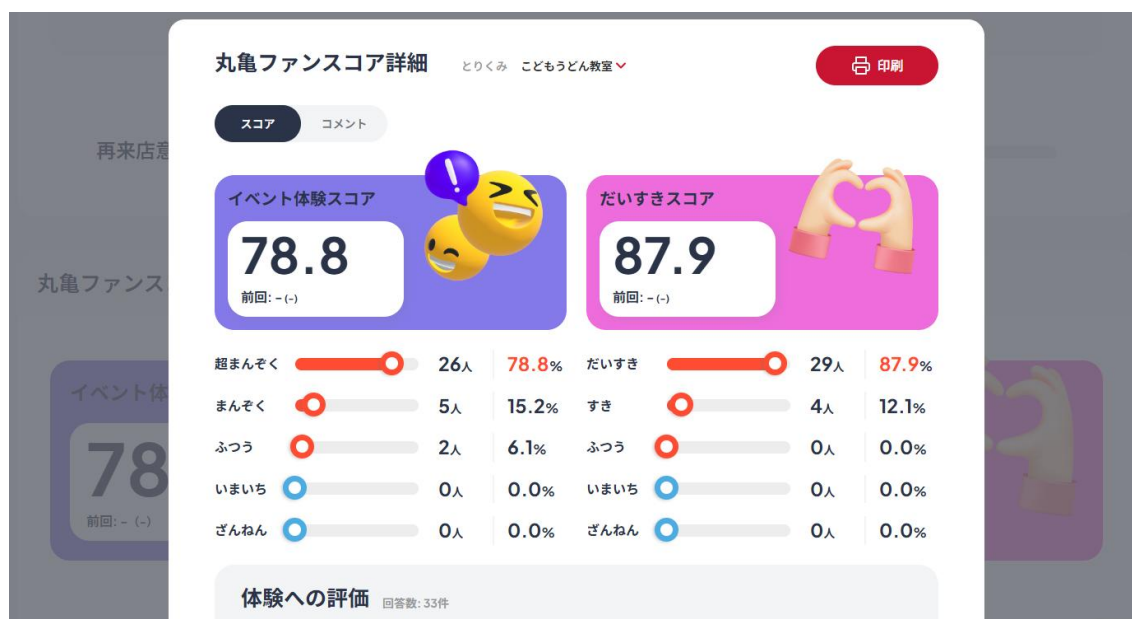
店舗ごとで行っているイベントや取り組みの例

- こどもうどん教室
- 塗り絵コーナー
- 折り紙企画
- クイズボード
- キッチンカーによる地域活動

しかし、こうした活動については参加者の反応や効果を体系的に把握する仕組みが十分ではないことが課題でした。そこで今回、お客さまの声を直接収集し、活動の成果や改善点を可視化するため、新たな分析機能として「丸亀ファンスコア」を開発・導入しました。

「丸亀ファンスコア」の概要

「丸亀ファンスコア」は、店舗イベントや独自施策に参加したお客さまへアンケートを実施し、その結果をダッシュボード上で可視化する仕組みです。店舗は事前にダッシュボードから専用 QR コードを発行し、イベント当日に参加者へ案内します。お客さまはスマートフォンから簡単に回答でき、回答結果は翌日以降ダッシュボードへ反映されます。また、イベントごとに専用 QR コードを発行できるため、店舗独自の取り組みについても柔軟に活用可能です。



丸亀ファンスコアの特長

1. 従業員の取り組みに対するお客さまの声を可視化

これまで可視化の対象は主に店舗でのお食事体験でしたが、丸亀ファンスコアでは従業員が主体的に企画・実施した活動に対する評価も可視化します。お客さまから寄せられる感謝や応援のコメントは、活動を企画した従業員のモチベーション向上につながります。

2. 改善サイクル（PDCA）を促進

丸亀ファンスコアでは高評価だけでなく、改善要望や気づきも収集できます。店舗は活動実施後に結果を振り返り、良かった点を継続する、改善点を次回へ反映する、他店舗へ取り組みを展開するといった PDCA サイクルを回すことが可能になります。

3. 誰でも簡単に利用できる運用設計

店舗ではダッシュボード上から QR コードの生成・印刷まで実施可能です。イベントごとに準備が簡単に行えるため、現場の負荷を抑えながら継続運用できます。

今後の展望

トリドールグループでは、「心的資本経営（ハピカン経営）」の実践をさらに進めてまいります。今回導入した丸亀ファンスコアは、従業員の主体的な挑戦とお客さまの声をつなぐ新たな仕組みです。

一方で、取り組みの目的は単に新しい分析画面を増やすことではありません。これまで導入してきた各種機能も含め、ハピカンダッシュボードを店舗従業員一人ひとりが「もっと見たい」「もっと活用したい」と感じられるプラットフォームへと進化させていくことを目指しています。実際に、利用者である店舗従業員から寄せられた改善要望をもとに、リピートダッシュボードの UI 刷新や店舗検索機能、コメント表示機能の改善など、継続的なアップデートを実施しています。今後も店舗現場の声を反映しながらダッシュボード機能の充実を図るとともに、従業員の自発的な行動や学び、挑戦を後押しする新たな機能ニーズが生まれた場合には、積極的に開発へ取り組み、従業員の幸せの向上に貢献することを目指します。

トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が飲むほどの感動を探求し続けています。

トリドールグループは「心的資本経営」を原動力に、従業員の“心の幸せ”とお客さまの“心

の感動”を生み出し、持続的な事業成長を目指しています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。